

四川外国语学院

2006 年研究生入学考试试题

日语综合

答题要求：所有答案必须写在之上，否则不给分。全卷 150 分，3 小时完成。

問題一 次の短文の（ ）に最も適当なものを A.B.C.D から一つ選びなさい。
(1×15=15)

- 1、日本の「成人の日」は毎年の（ ）である。
A 1月15日 B 3月3日 C 5月5日 D 11月15日
- 2、日本で一番長い川は（ ）である。
A 隅田川 B 信濃川 C 利根川 D 最上川
- 3、京都は（ ）にある。
A 近畿地方 B 中国地方 C 中部地方 D 関東地方
- 4、平城京は今の（ ）である。
A 神戸 B 東京 C 大阪 D 奈良
- 5、日本ではお葬式は（ ）で行われる。
A 神道教 B 仏教 C キリ基督教 D イスラム教
- 6、日本皇室の花は（ ）である。
A 桜 B 椿 C 菊 D グラジオラス
- 7、日本の国技で、土俵の上で行われる競技は（ ）である。
A 野球 B 剣道 C 柔道 D 相撲
- 8、ひな祭りは民間では（ ）とも言う。
A 端午の節句 B 七五三 C 桃の節句 D 鯉幟
- 9、お盆の時、日本人は贈り物をする習慣がある。これは（ ）と言う。
A お歳暮 B お土産 C お中元 D 節分
- 10、平仮名は万葉仮名から来ている。女性によく使われているので、（ ）とも言う。
A 上手 B 下手 C 大手 D 女手
- 11、日本のアルプスと呼ばれている三山脈がある。次のうち、入っていないのは（ ）である。
A 阿蘇 B 飛騨 C 木曾 D 赤石

- 12、洋楽と対応する日本の音楽は（ ）である。
 A 能 B 邦楽 C 三味線 D 狂言
- 13、日本の稲作技術は（ ）に中国から伝わってきたのである。
 A 弥生時代 B 飛鳥時代 C 鎌倉時代 D 江戸時代
- 14、晁衡は（ ）のことである。
 A 阿倍仲麻呂 B 小野妹子 C 弘法大師 D 普照
- 15、第二次世界大戦の時、日本が敗戦したのは1945年（ ）である。
 A 7月7日 B 8月15日 C 9月18 D 10月10日

問題二 次の短文を読んで、あとの問いに答えなさい。（2×11＝22）

- 16、「徒然草」の作者は誰か。次から一つ選びなさい。
 A 鴨長明 B 清少納言 C 和泉式部 D 吉田兼好
- 17、森鷗外の中で、安楽死の問題について触れた作品はどれか。一つ選びなさい。
 A 雁 B 高瀬舟 C 文づかい D うたかたの記
- 18、「俘虜記」、「野火」など戦争文学の傑作を生んだ作家は次のどれか。
 A 大岡昇平 B 三島由紀夫 C 安岡章太郎 D 梅崎春生
- 19、芥川龍之介の小説「戯作三昧」はだれのことを書いているか。次から一つ選びなさい
 A 山東京伝 B 近松門左衛門 C 井原西鶴 D 滝沢馬琴
- 20、「古池や蛙飛び込む水の音」の季節はいつか、次から一つ選びなさい。
 A 春 B 夏 C 秋 D 冬
- 21、「竹取物語」はどんな物語か。次から一つ選びなさい。
 A 説話物語 B 歌物語 C 作り物語 D 歴史物語
- 22、次の中から無頼派と呼ばれる作家を一人選びなさい。
 A 井伏鱒二 B 坂口安吾 C 野間宏 D 安岡章太郎
- 23、「千曲川旅情の歌」を書いたのは誰か。
 A 宮沢賢治 B 北村透谷 C 佐藤春夫 D 島崎藤村
- 24、「源氏物語」に関する説明として、正しくないものを次から一つ選びなさい。
 A 物語文学の集大成で、日本古典文学の最高傑作である。
 B 構想が雄大で、登場人物約400余名、70年にわたる。
 C 「をかし」の情趣が溢れる。
 D 文章は流麗、優美である。
- 25、明星派の歌人で、歌集「乱れ髪」を書いた女流作家は誰か。
 A 与謝野晶子 B 林芙美子 C 宮本百合子 D 野上弥生子
- 26、「閑かさや岩にしみいる蟬の声」という俳句の区切れはどうなっているか、

次

から一つ選びなさい。

A 初句切れ B 二句切れ C 中間切れ D 句切れなし

問題三 次の文章を読んで、後の問いに答えなさい。(23)

戦後すぐに①ルース・ベネディクト女史は日本文化の型をシェイム・カルチャーつまり「恥の文化」と規定して、欧米の文化型であるギルト・カルチャーつまり

「罪の文化」と対象させた。彼女の文化比較が極端にすぎたことは言うまでもない。日本にも罪の感覚はあるし、欧米にだって恥の意識がある。それが証拠に、罪という日本語があり、そして shame という英語がある。言葉があればそれに対応する事実があるとみてまず間違いはない。

しかしそうはいいいながらも、日本文化が「恥の文化」に傾いていたことは否定すべくもないであろう。罪とは、Aであり、恥とはBだといえるのだが、日本人にあって神の観念はほぼ無きにひとしく、世間というものが神の代役をはたしている、とひとまず考えられるわけで、そうならば日本文化が「恥の文化」として現れて不思議はないのである。

ところが、正確にいつのころから始まったかは不分明であるが、おそらく高度成長あたりから、いわば「恥知らずの文化」がふくれあがり、かつて人々の精神を金縛りにする魔語であった恥という言葉は、いま人々から見捨てられて空語さらには死語となりはてているかにみえる。むろん、人々の気持ちの裏を探ってみれば、「なんと恥知らずな」というつぶやきを伴った不満がくすぶっているのであるから、恥という言葉はまだ余命を保ってはいる。しかし社会の全般的風潮としては、「恥知らずの文化」が強力なメカニズムとなって恥という古き観念を噛み砕いている。

誠に、ベネディクトが洞察したように、日本人の倫理は機械主義的である。②

且

和見主義的である。「日本の真の強みは、ある行動方針について、‘あれは失敗に終わった’といい、それから後は、別な方向にその努力を傾けることのできる能力の中に存している」というのは、どうやら本当のようだ。「恥の文化」は失敗に終わったのであり、これからは恥知らずの文化」でいこう、それが戦後の世間における暗黙の了解であったのだと今にして察せられる。これもまた「恥の文化」の一つの変種ではある。世間が恥知らずになった時、世間に迎合するのが「恥の文化」の特徴であってみれば、③恥を知ることの方が恥であるという逆説が成り立つてしまうということである。

- 27、①ルース・ベネディクトはアメリカの文化人類学者。日本文化について論じた有名な作品名を記しなさい。(3)
- 28、空欄 A B を補うのに最も適当なものを次の(ア)～(カ)からそれぞれ選んで符号で書きなさい。(各2)
- ア 世間体を気にする人間が他人からの批判を受けた時に持つ感情。
イ 世間体を気にする人間が他人から誉められた時に持つ感情。
ウ 世間体を気にしない人間が他人からの憎悪を感じた時に持つ感情。
エ 神を信じない人間が自己の良心に反する行為をした時にもつ感情。
オ 神の前に孤立する人間が神の命令を裏切った時に抱く感情。
カ 神を信じる人間が神の存在に疑問を抱いた時に抱く感情。
- 29、②「日和見主義」の意味を説明しなさい。(4)
- 30、③「恥を知ることの方が恥である」の意味を説明しなさい。(5)
- 31、この文章を百字ほどに要約しなさい。(8)

問題四、次の文章を読んで、()の中に適当な言葉を書き入れなさい。(0.5×12=6)

単語を性質や、働きから種類わけすることを(32)と言う。日本語の単語は大きく自立語と(33)に分けることができる。自立語とはその言葉だけでまとまった意味を表し、一つの(34)をつくることができるものである。自立語でないのは助動詞と(35)である。自立語は活用のあるものと活用のないものに分けられる。活用があるもののうち「ウ」で終わるものは(36)、「い」で終わるものは(37)、「だ」で終わるものは(38)であり、この三つを合わせ、名詞の体言に対し(39)という。自立語で、活用がなく、主語にもならないで、用言だけを修飾するものが(40)、体言だけを修飾するものが(41)である。また、文中で独立語となる品詞に(42)があり、接続語となる品詞に(43)がある。

問題五、次の質問に100字程度で答えなさい。(6)

44、格助詞の「から」にも「で」と同じく原因、理由を表す用法があるが、「から」を用いた場合と「で」を用いた場合とでは多少意味合いが違ってくると思われる。例を以てそのニュアンスを説明しなさい。

問題六、

45、加藤周一は日本文化を「雑種文化」と言っているが、どういうふうに理解すればいいか、100字程度で書いて見なさい。(8)

問題七、次の中国語を日本語に訳しなさい。(30)

46、夜一点点地稀释了，开始延展出颗粒很粗的景色。因为昏暗，此前没有看清形

状的房屋细节——比如窗户呀，安装在屋顶上的天线等等，此刻全都徐徐露出了尊容。蓝色的瓦屋顶和蓝色的竹竿——那种蓝色比任何时候都更显得陈旧。蜷川打了个喷嚏。瞧他那薄薄的眼睑和薄薄的嘴唇——就仿佛是直接在脸上切一条缝所形成的器官一样，还有他那只目不转睛地盯着空无一物的地方，像猫一般毫无表情的面孔。

尽管眺望着同样的景色，但我和他所思考的，肯定是迥然不同的东西。尽管我们俩都呆在天空和空气被染成蓝色的这同一个地方，但我们相互却并不了解。

一个穿着睡衣的老大爷沿着房子下面的道路走过去，把垃圾扔在了电线杆下面。清晨就要开始了。一个在睡眠不足中迎来的有气无力的清晨。天空开始泛起了鱼肚白，气温也在骤然上升，让人不难设想，到了正午会演变成怎样一种暑热。朝阳是那么耀眼，甚至让人倦怠。

“谢谢你陪我去看现场音乐会。”

“算不了什么，再说我也闲着。”

“当我在理科实验室里听到你说见过那个模特儿的时候，我顿时感到自己陷落了。”

“陷落了？什么意思？”

蜷川做出了一个意思不明的动作，就像是描绘一个巨大圆圈的那种动作。他被风吹拂着的一头乱发，在阳台那微脏的墙壁和白色天空的映衬下，呈现出清晰的黑色轮廓。

問題八、

47、 次の説明を読んで、800字～1200字の文章を書きなさい。(40)

テーマ：「心に残る日本の小説」

注意点：①読んだ小説の内容を簡単に説明すること。

②心に残る理由を説明すること。